

田舎館基幹支店

Q. 田舎館カントリーを解体し更地になつていますが、今後の活用方法は決まっているのか。

A. どのように活用していくのかは決定していないが、地域組合員の声を聞いた上で検討したい。

尾上基幹支店

Q. 尾上特産物直売所が赤字経営なので将来的に廃止するという噂があります。

A. 事業内容を見ると収支では赤字になっていきます。全中のコンサルタントによると尾上特産物直売所とあつぷるはうすは赤字なので廃止した方がいいのではと言われていますが、それぞれの会員に説明もしておらず内部でも検討していませんので、今後については会員のご理解を得ながら協議していきたいと考えています。

Q. 尾上特産物直売所は以前から駐車場が狭いという話が出ていて、産直センターひらかに出荷できないのかという話も聞こえています。同じ農協ですので尾上地区の農家組合員が産直センターひらかに出荷できるように協議していただけない。もし出荷できないのであれば、なぜできないのかを説明していただきたい。

A. 各直売所に共通することですが、それぞれ会の会員が主体で事業を運営していますので会員の意向が強く反映されています。サンフェスタいしかわの総会では会員の売上げが少ないので地区外も含めて会員の増加を図るようお願いしました。産直センターひらかの総会はコロナの影響で書面議決で終わつたため説明の機会がありませんでした。ただ、書面議決を見ますと年会費が高過ぎるという意見も書かれており、それらを含めて友の会に説明しながら理解を得たいと考えております。

常盤基幹支店

Q. 指導関係ですが、機構が縦割りだからか、聞いてもわからない職員が多い。誰に聞いても分かるよう



に職員をしっかりと教育してほしい。また、指導員会議は支店から1人行って対応するのではなく、指導員全員集まって情報交換すべき。

A. コンプライアンス研修など全職員を対象に行っている。各部署でも様々な会議を行い情報共有を図っております。

石川基幹支店

Q. サンフェスタいしかわの、加工施設は今年度約2千万円の赤字を計上しているが、その内容を教えてもらいたい。また、赤字を解消するための方策をお伺いしたい。

A. コロナウイルスの影響により来客数(特に観光客)が減少したことから加工品の販売額が落ちこんだこと、公認会計士監査導入に伴う原材料の在庫会計基準の変更が要因となっております。

Q. サンフェスタいしかわの関係で、1千6百万円程の改修費用を計上しているが、具体的な中身を教えてください。

A. 全中のコンサルタントの指導を受け、当初は事務所の移動等も含め3千万円程かかる予定でしたが、今回は売り場だけを改装することとなりました。売り場の改装については、全体的にLED照明に換える。また、売り場を暖色系

板柳基幹支店

Q. 支店統廃合について支店の位置的な関係ですが板柳全体で利用高組合員数を加味して支店事務所の位置を決めてもらいたい。

A. 検討した結果現在の場所ではなく別の場所に新築をすると減損会計で約1億5千万円の計上が必要となるため、現在の場所に建て直すことにいたしました。

又、沿川給油所はそのまま営業継続、沿川支店事務所はグリーンセンターとして残し、ATMを小阿弥より沿川グリーンセンターに移転する予定で考えております。

Q. 令和2年産米の価格について、コロナウイルスの影響で下落が予想されます。今どのような方向性で進んでいるのか情報として提供して頂きたい。

A. 2年産の予約では前年比で約3万俵ほど多くなっています。コロナの影響で全体的な在庫の増となつているが当農協は2年産事前契約で8割ほど、元年産で9割販売が結びついているため価格の下落が始まっても大幅な下落はないものと思えますが、販売価格は元年産より下がると予想しています。9月15日に県下組合長会議があり、17日

に換え、品目別に陳列できるよう配置に変更する内容となっております。